資料５

第10期 高岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・第１期認知症施策推進計画の構成（案）について

基本理念　限りある社会資源をつなぎ　互いに支え合いながら 最期まで自分らしく暮らせるまちづくり

基本的な方向	施策体系
Ⅰ　健康づくり・介護予防施策の充実・推進	1　元気な時からの健康づくり・フレイル予防
	2　個人の身体の状態に応じた介護予防・フレイル予防
Ⅱ　安心できる在宅生活の支援と支えあう地域づくり	1 在宅生活を支援する相談・支援体制の強化
	2 在宅医療、介護等の連携強化
	3 切れ目のない支援が提供される地域づくり
	4 安心して暮らすための環境づくり
Ⅲ　認知症と共に生きる「共生社会」の実現（認知症施策推進計画）	1 新しい認知症観に基づく認知症に対する正しい理解の普及・本人発信支援
	2 認知症の人と家族の暮らしを支える取組・ネットワークづくり
	3 早期発見・早期対応・早期診断を支える体制づくり
	4 認知症予防に資する取組の推進
Ⅳ　介護保険サービスの適正な運営	1　適切な介護サービスの提供
	2　介護給付の適正化（介護給付適正化計画）
	3　人材確保および業務の効率化

Ⅰ　健康づくり・介護予防施策の充実・推進

施策体系		主な事業・取組
1　元気なときからの健康づくり・フレイル予防	(1) 介護予防・フレイル予防	・健診（特定健診、がん検診、後期高齢者の健康診査等）の受診啓発 ・健康教育（出前講座）や健康相談の実施 ・訪問事業（77歳訪問、健康状態が不明な高齢者の状態把握、実態把握業務）の実施 ・通いの場の立上げ・継続支援 ・通いの場等へのリハビリ専門職等の派遣 ・住民ボランティアによるフレイルの普及啓発（ヘルスボランティア、食生活改善推進員） ・ TAKAOKAアプリ（介護予防に取り組むことでポイントを付与するしくみ）
	(2) 社会参加と生きがいづくり	・シニア世代の就労、社会貢献（シルバー人材センター） ・地域での交流と「通いの場」づくり （いきいきふれあいサロン・はつらつ広場、老人クラブ、官民連携の健康づくり） ・寿大学の開催（総合的な生涯学習の場） ・ボランティア活動と地域福祉の推進（ボランティア養成、ヘルスボランティアなど）
2　個人の身体の状態に応じた介護予防・フレイル予防	(1) 介護予防・日常生活支援サービス等の充実	・足腰げんき倶楽部 ・地域が主役の介護予防事業 （**【新規】サービス・活動B（訪問型）**、サービス・活動B(通所型）、サービス・活動D(訪問型） **・【拡充】サービス・活動（通所型）において対象者像を明確化** **・【拡充】サービス・活動C（通所型）の有効な活用** ・「食」の自立支援サービス
	(2)介護予防支援の質の向上	・地域ケア個別会議（自立支援会議）の開催　・ケアプラン点検 ・ケアマネジャー等を対象とした介護予防の視点についての研修の充実 **・【拡充】介護予防ケアマネジメント体系の見直し**

Ⅱ　安心できる在宅生活の支援と支えあう地域づくり①

施策体系		主な事業・取組
1 在宅生活を支援する相談・支援体制の強化	⑴相談機能の強化（困りごとを丸ごと受け止めつなぐ）	・市役所に足を運ばなくても、身近な地域包括支援センター等各相談窓口で、丸ごと受け止め、つなぐ体制の整備（重層的支援体制整備事業） ・**【拡充】重層的支援体制整備事業との連携**（頼れる身寄りのない高齢者等への相談対応の明確化）
	⑵在宅生活支援サービス	・日常生活の維持・自立支援 （「食」の自立支援サービス事業、軽度生活援助サービス事業、除雪費用の助成など） ・見守りと安全な環境づくり （緊急通報装置（双方向型の情報ツール）の設置、高齢者見守りコールセンターの設置、 高齢者住宅改善資金助成事業、高齢者住宅安心確保事業） ・移動、介護負担の軽減 （高齢者等福祉車両タクシー助成、おむつ等支給（所得要件の撤廃）、介添年金・介添手当の支給） ・ミドルステイ事業
2　在宅医療、介護等の連携強化	⑴在宅医療・介護等の多職種連携の強化	・市が主体となった在宅医療・介護の関係者による連携推進の協議会の開催 ・デジタルを活用した医療、介護の連携　（高岡多職種ネット） ・医療、介護等の多職種の研修会の開催 ・ACP（人生会議）の普及啓発 ・認知症・地域ケア相談医による相談体制 ・認知症初期集中支援チームとの連携
	⑵在宅医療・介護等についての正しい知識の普及啓発	・**【拡充】在宅医療・介護・障がい支援サイトの活用** ・市民へのACPの普及啓発（人生いきいきノート、アプリの普及啓発、出前講座の実施）

Ⅱ　安心できる在宅生活の支援と支えあう地域づくり②

施策体系		主な事業・取組
3 切れ目のない支援が提供される地域づくり	⑴地域の見守りや声かけの充実	・民生委員等による日常的な見守り・声かけ活動 ・ケアネット活動 ・ライフライン事業者等による地域の見守り活動 ・認知症SOS緊急ダイヤルシステム事業
	⑵生活支援体制整備・地域ケア会議の推進	・地域ごとの福祉課題をテーマに、住民同士が話し合いができる場づくり（支え合う地域づくり会議、高岡つながるプロジェクト） ・各圏域ごとの専門職同士が連携できる体制づくり ・生活支援コーディネーターの養成研修の実施 ・地域ケア個別課題会議の開催 ・地域ケア個別会議（自立支援会議）の開催（再掲） ・地域ケア推進会議の開催
4 安心して暮らすための環境づくり	⑴高齢者の権利擁護の推進	・成年後見制度の相談及び利用支援 ・市、地域包括支援センターによる権利擁護の推進（虐待の早期発見・早期対応、高齢者の消費者被害の未然防止・拡大防止）
	⑵高齢者の住まい	・介護サービス相談員の派遣（有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅） ・住宅改修費支給、高齢者住宅改善資金助成事業 ・高齢者住宅安心確保事業 **・【新規】住宅セーフティネット法を踏まえた関係部署との連携（居住支援法人との連携）**
	⑶非常災害時体制整備・支援	・デジタルツール（LINE、防災メール、双方向型の情報ツール等）を使った情報発信 ・固定電話やFAXによる災害時の案内 ・避難行動要支援者の把握 **・【拡充】国と連携した防災・減災対策に伴う施設及び設備等の整備事業の支援**

Ⅲ　認知症と共に生きる「共生社会」の実現（認知症施策推進計画）①

施策体系		主な事業・取組
1 新しい認知症観に基づく認知症に対する正しい理解の普及・本人発信支援	⑴認知症の人に関する市民の理解の増進等	**・【拡充】認知症サポーター養成講座の開催** ・認知症地域説明会の実施（地域等） ・認知症サポータースステップアップ講座の開催 ・軽度認知障害（MCI）への理解に関する周知啓発 ・若年性認知症への理解に関する周知啓発 **・【新規】「新しい認知症観」への理解に関する周知啓発** ・認知症ケアパスの作成・普及啓発 ・認知症月間に合わせた普及啓発活動 **・【新規】本人発信支援（本人の声や活動紹介、県事業「富山県認知症希望大使」の取組支援）**
2 認知症の人と家族の暮らしを支える取組・ネットワークづくり	⑴ 認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進	・（再掲）認知症サポーター養成講座の開催 ・（再掲）認知症サポータースステップアップ講座の開催 **・【新規】チームオレンジ活動の推進** ・たかおか認知症パートナー宣言事業所を含む民間企業による見守り活動 ・（再掲）認知症SOS緊急ダイヤルシステム事業 ・高岡おでかけあんしんシール交付事業 ・たかおか認知症個人賠償責任保険事業
	⑵認知症の人の社会参加の機会の確保等	・生活支援体制整備事業による居場所づくり ・ケアネット活動への支援 ・認知症の方とその家族の相談事業 ・認知症の人と家族の一体的支援事業（認知症者本人・介護者が集う「みんなの会　つなが～る」の開催） ・認知症の方とその家族が集えるカフェ事業（補助）
	⑶認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護	・成年後見制度の相談及び利用支援

Ⅲ　認知症と共に生きる「共生社会」の実現（認知症施策推進計画）②

施策体系		主な事業・取組
3 早期発見・早期対応・早期診断を支える体制づくり	⑴保健医療サービス及び福祉サービスの提供体制の整備等	・認知症初期集中支援チームの設置 ・認知症・地域ケア相談医による相談支援 ・認知症疾患医療センターの周知啓発
	⑵相談体制の整備等	・認知症地域支援推進員の配置 ・（再掲）認知症の方とその家族の相談事業 ・（再掲）認知症の人と家族の一体的支援事業（認知症者本人・介護者が集う「みんなの会　つなが～る」の開催）
4 認知症予防に資する取組の推進	⑴認知症の予防等	・通いの場の立ち上げ支援 **・【新規】難聴高齢者に対する支援（普及啓発、早期発見）** ・通いの場の継続支援（保健師・看護師による健康相談） ・介護予防把握事業（いきいきフレイルチェック表の活用） ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（通いの場におけるいきいきフレイルチェック表の活用） ・地域包括支援センターによる業務・活動（地域説明会、ぴんぴん健幸講座、実態把握訪問等） ・（再掲）認知症の方とその家族の相談事業 ・（再掲）認知症の人と家族の一体的支援事業（認知症者本人・介護者が集う「みんなの会　つなが～る」の開催）

Ⅳ　介護保険サービスの適正な運営

施策体系		主な事業・取組
1　適切な介護サービスの提供	(1)介護サービス基盤の適正化	・地域密着型サービスの整備や提供量の適正化 **・【拡充】介護保険・高齢者等福祉サービスの手引きの全面改訂** **・【拡充】県と連携した地域密着型サービス施設での看取り環境の整備への支援** **・(再掲)【拡充】国と連携した防災・減災対策に伴う施設及び設備等の整備事業の支援**
	(2)介護サービス事業所の質の確保	・介護サービス事業所に対する運営指導 **・【新規】地域密着型サービスの勉強会** **・【拡充】サービス等計画作成担当者研修の開催** ・介護サービス相談員派遣等事業
2　介護給付の適正化(介護給付適正化計画)	(1)介護給付適正化事業の充実	・要介護認定の適正化 ・ケアプランの点検、住宅改修の点検、福祉用具購入・貸与調査 ・医療情報との突合・縦覧点検
	(2)ケアマネジメントの質の向上	・包括的・継続的ケアマネジメント業務 ・ケアマネジャーを対象とした研修会の開催(介護支援事業者部会研修会等) ・(再掲)ケアプラン点検 ・(再掲)地域ケア個別会議(自立支援会議)の開催
3　人材確保および業務の効率化	(1)介護人材の確保	・ボランティアセンターやシルバー人材センターとの連携 ・学童保育の場における介護職のイメージアップ ・小中学生向け夏休み介護の体験教室の実施 ・国・県等と連携した人材確保策の検討
	(2)業務の効率化、負担軽減	・事務作業の簡素化(高岡多職種ネットの活用、指定申請等の文書標準化、電子・申請届出システム) ・多様な人材の確保と、ICT活用による業務効率化の一体的な推進 ・国が進める医療DXやケアプランデータ連携システムと連動した地域の医療・介護事業所が一体的に情報共有できるネットワーク環境の構築